

ささゆり

平成30年 2月
第100号
年4回発行

With all our hearts



～今年も一年 ワンダフルな年と
なりますように～



総合福祉施設 社会福祉法人 ささゆり会

サンライフ御立
〒670-0072
姫路市御立東5丁目1番1号
TEL.079-291-6666 FAX.079-291-6667
施設長 笹山 博司

サンライフ魚崎
〒658-0083
神戸市東灘区魚崎中町4丁目10番50号
TEL.078-435-6688 FAX.078-435-6689
施設長 佐藤 光子

目次	頁
初詣	①
クリスマス会	②
ささゆりのあゆみ	③
サンライフの思い・御立トピックス	④

サンライフの思い

「ささゆり100号創刊によせて」

「地域とサンライフを繋ぐ広報誌「ささゆり」」
特別養護老人ホーム サンライフ魚崎

施設長 佐藤 光子



サンライフ魚崎は、今年開設十九周年を迎えます。これも偏にサンライフ魚崎に関わって下さる地域の多くの皆様のご指導、ご支援の賜物と感謝しております。

さて、広報誌「ささゆり」は年4回発行していますが、この度100号創刊を迎えることができました。初代理事長 山内強より教えられてきました広報にかける取り組みは、現在の職員達によって脈々と受け継がれています。私達のケアの姿勢を絶えず見直し記録し、季節毎の行事を取り上げる等、施設の歩みを残し、地域の皆様への情報発信を適正に行っていく使命を持って紙面作りを行って参りました。

二年前に厚生労働省が、地域包括ケアを強力に推進するという方針を打ち立てました。その中で社会福祉法人は、益々地域での資源提供の役割が大きくなっていきます。サンライフ魚崎が開かれた施設として地域福祉の拠点となり、地域の方々と双方向で高齢者の皆様の支援を担っていかれることを願っています。地域からの情報を的確に汲み取り、その時の要望に合致させ、福祉の形を探っていく。地域社会とかけ離れた存在にならないこと。以上のことを考えてみますと広報誌「ささゆり」が担う役割は大変大きいと思います。

御立トピックス

QC サークル活動

サンライフ御立デイサービス、サークル名「トラスト」は、平成28年7月から9ヶ月にわたり、QCサークル活動(*)を行いました。

活動当初、職員間の介護技術にバラつきがあり非効率的でありました。利用者様により安全で安心なサービスを提供できるよう、テーマを「介護技術の向上」とし、短時間の会合を重ね、職員一丸となって取り組みました。

その結果、技術面・知識面の両方において目標達成することができ、以前に比べ利用者様に安定したサービス提供ができるようになりました。

平成29年11月17日に行われた「第5981回QCサークル近畿支部地区発表大会」では奨励賞も頂き、メンバーも喜んでます。

今後もQCサークル活動を続けていく中でサービス向上を目指し、利用者様に喜んで頂ける笑顔溢れたデイサービスにしていきたいです。

*QC (QUALITY CONTROL) = クオリティコントロール... 因果関係を把握し、問題解決を図ることでより良いサービスの実現を目指す為の活動



SNSなど個人情報発信のパソコンやスマートフォンによるネットワークだけでなく、じっくりと企画し、大事なことを熟慮して発信していく広報誌「ささゆり」は今後も地域への情報発信の基地としての役割があります。どうぞ今後とも、今まで以上に「ささゆり」をご愛読下さり、様々なご意見やご要望を頂戴し、「ささゆり」が皆様方のより身近な広報誌としてなくてはならないものに位置づけられ発展しますことを願っています。

「ささゆり」会事業報告

- ◆ サンライフ魚崎
 - 十月 全体会議
家族会(グループホーム)
HCC播磨介護技術競技大会出場
 - 十一月 魚崎中学トライやるウィーク受入
家族会(特養・ケアハウス)
グループホーム運営推進会議
 - 十二月 クリスマス会
もちつき

サンライフ魚崎の寄付・ボランティア

- 平澤光一 平山卓甫 村津恵子 丸川清子
- 伴淑一 西村笑子 増井弥生 遠藤眞理子
- 岩田久美子 棕本友子 九ノ里浩郎 山口公是
- 磯谷裕加里 山下春子 田中良子 高島加代子
- 西園節代 森イヅ子 若原道子 竹内耐子
- 森山耕一
- ナルク東神戸「グループわ」 楽縁会
- オカリナ・アマカ ワーキングキャッツ
- 大正琴 はもん遊遊 ヒューマンスターズ
- 喜楽会

平成二十九年十月～十二月(順不同・敬称略)

ささゆりのあゆみ

本誌ささゆりはサンライフ御立より月1回12回発行から始まり、平成16年5月45号よりサンライフ魚崎も合同で発行となりました。当初、表紙は手書きの絵と、詩をボランティアさんによって手がけて頂いておりました。内容も現在のささゆりとは全く違います。掲げたテーマについて、介護職や医師等の多職種で座談会を開催し、その様子を記事にしておりました。平成19年2月56号からは全てのページをカラーに変更し、より見やすく、伝わりやすいように写真や記事を掲載しています。

Timeline of magazine evolution:

- 平成12年4月: サンライフ魚崎設立
- 平成16年5月: サンライフ魚崎でのささゆり新聞発行スタート
- 平成26年11月: サンライフ魚崎での単独発行スタート
- 平成30年2月: 100号

Content highlights from the timeline:

- 生活リハ (Life Rehabilitation)
- 運動とリハビリの取り組み (Activities and Rehabilitation Initiatives)
- 散歩 (Walking)
- 歩行練習 (Walking Practice)
- いつまでも自分でおいしい食事を! (Enjoying delicious food on your own!)

平成12年4月

サンライフ魚崎設立

サンライフ魚崎でのささゆり新聞発行スタート

◎年4回発行(2月、5月、8月、11月)
87号よりサンライフ魚崎単独での『ささゆり』発行が開始となりました。作成は各部門の広報委員を中心に作成しています。施設の中で取り組んでいること、季節の行事などを利用者様・入居者様、ご家族、地域の方々に発信し、サンライフ魚崎を身近に感じて頂けるように努めています。

- ◎現在の『ささゆり』の裏表紙は3つの項目で構成しています。
- ◆サンライフの思い
各部門が専門的に取り組んでいることを分かり易く、介護に対する思いとしてかいています。
 - ◆新しい風
新入職員の今後の意気込みについて一言書いています。
 - ◆寄付・ボランティア
サンライフ魚崎は多くの地域の方々、ボランティアの方々に支えられています。

クリスマス会

Handmade food is so much. Everyone enjoys it and has a full belly.

★クリスマスメニュー★

- ★にぎり寿司
- ★牛肉のトマトソースかけ
- ★大根のかにあんかけ
- ★鶏のから揚げ・フライ2種
- ★ベシャメルソースグラタン
- ★清汁
- ★ガトーショコラ

入居者様によるハンドベル・トーンチャイム演奏。バッチリな演奏で、素敵な音色を響かせて下さいました。

アンサンブルちょうちょ様による演奏。素敵な歌声と演奏で、皆様うっとりとした時間を過ごされました。

ボランティア7組の方々へ表彰 いつもありがとうございます。

かわいい2人の司会 頑張りました。

MERRY CHRISTMAS

もちつき

2017年締めくくり行事は、もちつきでした。毎年GH入居者様の完山梅野様にお手伝い頂いています。今年は男性職員だけでなく、女性職員も餅つきに挑戦!! 男勝りなつきっぷりに会場も大いに盛り上がりました。ついたお餅は、利用者様が丸めて下さり、ぜんざいにして利用者様と職員でお腹いっぱい食べました。

ぺったん

こねこね